

令和6年3月4日発行

ふる里からの

「ふくろうだより」
3月号

今年の指針
“陽光”

HP検索 :



あかるく やわらかく やさしく

社会福祉法人 隆明会 ふる里

デイサービスセンター

長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地

TEL (0957) 27-4500

FAX (0957) 27-4501

デイサービスセンターふる里



『 “祝” 満25周年 デイサービスセンターふる里 』

弥生三月、学生・生徒さんの卒業の月を迎えました。友達との別れの想いは、私が経験したように味わわれるのでしょうか。振り返ってみて、小学校から中学校は、他の学校と合わさることなく小学校の同級生がそのままストレートに進級する形でした。中学校から高等学校は、進学・就職の進路の違い、進学でも校種の違いで分かれ分かれになるので期待と希望もありましたが、仲間との別れがとても悲しくまた寂しい気持ちになったことを思い出します。高校から大学へ行く時の卒業は小学校から中学校の卒業の時とは違い、名古屋の大学に進学しましたので寮生活の怖さと、一人暮らしの不安を多く感じていました。大学を卒業して就職してからは、年度年度で区切りのある職業でしたので、新たな目標を掲げて4月の新年度を迎えようと、3月の営みを充実させるようにしてまいりました。現在もそれが続いています。

社会福祉法人隆明会が平成10年7月に法人認可を受けて、初めての事業を行ったのが2月のおたよりでもお話ししましたが、平成11年3月1日に開始した『**デイサービスセンターふる里**』です。3月になって、利用される方々やご家族から「**デイサービスセンターふる里**の25周年おめでとうございます。」との言葉を多くいただきました。とても嬉しく感謝の気持ちでいっぱいになります。今年も、利用者の皆様方の歓びと、生活の楽しさと潤いを感じられる活動、そして何よりも職員との深い関係を築いて、充実した日々を送っていただこうと思っています。今年の正月に指針を発表しました。今年も、『**陽光**』の言葉を表情や態度で示して参ります。ウクライナとソ連、中東の問題、地震災害、社会不安など、社会の情勢だけでなく毎日の生活に何かしら不安を感じる事が多くありますが、**ふる里**の活動や考えは、皆様方に歓びと笑顔を与えるものと思っています。**ふる里**の建物の中だけではなく、ご家族や地域の方々ともこれまでよりも近くなって、仲良くしていきたいと思っています。一緒に素晴らしい世界を造って参りましょう。

玄関にウクライナ支援、能登半島支援(今年になってから)で募金箱を置いています。利用者様、職員役員の皆様方の協力して頂いていますが、コロナで4年間寄付金箱を開けていなかったのを2月29日に開けて寄付金を数えてみました。何と寄付総額が、127,205円ありました。市役所を通じて能登半島の皆様方にお届けして頂くようお願いしました。ご協力有難うございました。

センター長 森 隆 敏

2月行事



2月行事は毎年恒例の節分行事で『鬼退治！』を開催いたしました。今年はレクリエーションのオープニングで龍踊りをしました。なんと龍は職員の手作りです。まず福の神様が登場し今年の干支の辰に合った龍神様を呼んで下さいました。音楽に合わせて黄金の玉を追いかけて龍神様が登場します。利用者様も笑顔で拍手され会場も盛り上がっていきました。龍神様が退場すると次はステージ側に立っている赤鬼と青鬼に向かって利用者様全員で豆を投げます。投げようとしたその時、鬼さんが前や後ろの入り口から登場しました。みなさん驚きながらも豆も鬼に投げられ笑顔も見られました。とうとう鬼も降参し一緒に“鬼のパンツ”を踊って無事に仲直りすることが出来ました。次はレクリエーションです。一日目と二日目は『巻いて巻いて恵方巻』、両チームから職員と利用者様の二人ずつで参加します。25秒間で、海苔ご飯を敷きその上に玉子、カニかま、かんぴょう、きゅうりを乗せて巻きます。そして最後に出来上がった恵方巻をもって「鬼は外！」「福は内！」と声を出す競技です。皆さん3本全部作られる方が多く最後の声も多きな声で言われました。三日目は『鬼倒しゲーム』です。このゲームは中央に大小の鬼の的が50個並べられ、豆に見立てた紙ボールを投げて的に当てて倒すゲームになります。大きな的は5点と高い得点なので皆さん狙われます。一人ひとりが思い切って投げて鬼を倒していらっしやいました。5点の的が倒れると拍手喝采、大変にぎやかなゲームでした。来月の行事も楽しみにお待ちしております。



『巻いて巻いて恵方巻』



初の女性鬼が登場！

今年も女性職員が鬼として登場しました。男性の鬼はカラフルなメイクでしたが、女性鬼はカラフルなかつらに仮面、そしてキラキラと光る衣装を着て登場しました。利用者様も「誰なんだろう」とか「綺麗」といろいろな声が上がリ、とても好評でした。ゲームの途中で龍踊りが登場。突然の出来事に皆さんびっくり、その後「ワーツ」と歓声が上がりました。



今年も福のお裾分け

今年も年男と年女が『福』を皆さんにお裾分けして頂きました。福の笑顔と喜んで頂けるようにと福袋をプレゼントして頂きました。福袋の封は三日間シールのデザインが違いとても手がこんでいました。利用者様も嬉しそうにバックに入れて持って帰られました。



ランチの紹介も

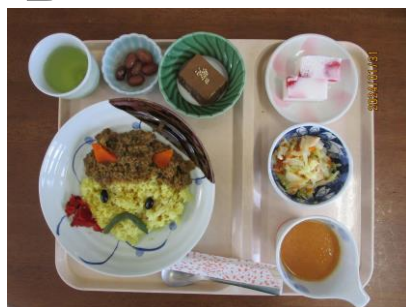
今回もメニュー紹介を厨房の職員が鬼の仮装をしての紹介でした。利用者様にも好評で「可愛い」という声が聞こえ皆さん笑顔になっていらっしゃいました。ところが鬼の格好だけではなく「お召し上がりください」と頭を下げたらかつらが取れて「変なおじさん」の姿。これには職員も大笑いでした。料理は鬼をモチーフにしたデザインとなっており「食べるのがもったいない」という声が上がっていました。残食もなくペロツと完食でした。行事担当 田口 真一 内田 みどり



節分メニュー



恵方巻



黄色鬼のドライカレー



赤鬼ライス



鬼は外プリン



福は内プリン



鬼の蒸しパン

高齢者自立支援センター ふる里

【高齢者自立支援センターふる里】とは…

介護認定を受けておられない方(総合事業対象者)と要支援1及び2の方を対象とした新事業の高齢者活動支援サービス事業(A型)を平成29年4月から始めました。名称は「高齢者自立支援センターふる里」といいます。

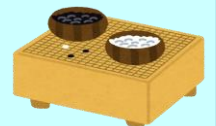
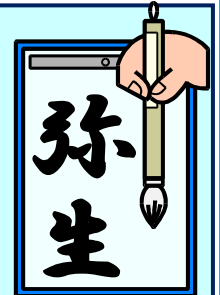
生涯、健康で安全・安心な自立した生活が送れるように支援していくことを目的とし、専門的な職員(自立支援プランナー)がサポートいたします。ご興味のある方は、いつでもどうぞ。ご連絡をお待ちしております。



三月の行事予定

◆ふる里 3月行事 『祝 ふる里25周年』
3月5日(火)・6日(水)7日(木)

- ◆生け花教室 ~齊藤マサミ先生~ 7日(木)・22日(金)
- ◆書道教室 ~中村朱実先生~ 14日(木)・25日(月)
- ◆おはなしの部屋~鐘ヶ江先生他~ 21日(木)
- ※1 ふる里おはなしの部屋の時は、**午前中入浴**となりますので、皆様のご協力を宜しくお願いします。
- ◆押し花教室 ~中村壽美子先生~ 19日(火)
- ◆麻雀・将棋・囲碁 … 毎週水曜日午後(6日、13日、20日、予定)



~2月の趣味活動の作品~



書道教室



押し花教室



生け花教室

今年は、2/9(金)からのランタンフェスティバルの開催に合わせて正面玄関に2月行事で使った龍と天井からはランタンを吊るして「ふる里ランタンフェスティバル」を開催しました。ふる里に来られた時に皆さん、「すごい」と声を上げる方が沢山いらっしゃいました。長崎に行けてない方も存分に雰囲気味わられたようです。また今年の3月1日ふる里は創立25周年を迎えました。利用者様と職員一同から



お誕生日のお祝いを受けました。誕生日ケーキにはお誕生日25周年の文字とふる里のマークでもあるフクロウが描かれたクッキーが飾り付けされていました。利用者様も「すごい」、「食べるのがもったいない」との声が上がっていました。これからも皆様が笑顔でふる里に来られますようにとの思いが強く伝わった一日でした。

編集後記：田口 真一

